

妻ヶ丘中学校だより

令和4年4月11日 校長 深江 祐史

いよいよ令和4年度が始まりました。4月8日の入学式で200名の1年生を迎え、全校生徒641名(2年生220名、3年生221名)で妻ヶ丘中がスタートします。

妻ヶ丘中は、前年度までの実績を受け継ぎ、今年度もさらなる充実を図って参ります。妻ヶ丘中の教育目標は「主体的に学び、心ゆたかに、たくましく伸びる生徒の育成」です。どうぞよろしく願いいたします。

始業式が行われました

4月7日の始業式で3名の生徒に「新学期の抱負」を述べてもらいました。

新2年代表の 上西 慶徳さんは、昨年度の反省から①授業中の集中度を高めたい②行事をしっかりとやりたい③時間を守りたい、そして中堅として妻ヶ丘中を支えたい

新3年代表の 高野 芽維さんは、①努力を継続②部活をしっかりとやりたい③1日1日を大切にしたい、そして後悔のない1年にしたい

生徒会代表の 今村 姫奈さんは、①今までの自分をリセットして挑戦したい②コロナで規模縮小となっても全ての活動を精一杯頑張りたい③妻ヶ丘中の生徒として自覚・プライドを持って頑張りたい

発表は、感染拡大防止のため、リモートとなりましたが、3名は、緊張しながらもカメラの前で、しっかり自分の言葉で述べていました。3名ともとても良い顔をしていました。

その後、私からも、全校生徒に対して以下の話をさせていただきました。

さて、新年度のスタートに、君たちにこういう人になって欲しいという私の願いを話します。3つあります。3つでワンセットです。

一つめは、「自分の頭で考える」です。

「自分の」という部分が大事なところです。自分の頭で考えるのは、けっこう面倒くさいことです。でも、自分の頭で考える癖をつけておかないと、結局、どんな結果であってもじぶんの成長にはつながりません。学校は、ある意味、失敗するところでもありますし、失敗は若者の特権でもあります。まずは、自分の頭で、時には脳に汗をかくくらい悩むときもあるかもしれませんが、自分の頭で考えるクセをつけて欲しいと思います。

二つめは、「適切な判断をする」です。

みなさん、海で遭難し漂流したとき、一番欲しくなるのは、何だと思いますか。それは

「水」です。しかし、海水を飲めば、更にのどが渇き、また我慢できずに海水を飲んでしま
う。このくり返しで体力が持たなくなるそうです。

では、どうするのが一番いいのか。それは雨が降るまで、我慢することだそうです。これ
が生き延びる唯一の道だそうです。舟に乗る仕事の人は、まさきにこのことを教えられる
そうです。

これまでも、そしてこれからもAかBか、道を決めなければならないときがあります。

Aの方が楽そうだけど、Bを選ぶと少しきつそうだけど・・・自分のためになるのはどちら
なのか？これまではAだったけど・・・適切に判断して欲しいと思います。

そして、最後は・・・何だと思えますか？それは「行動する」です。

自分の頭で考えて、適切に判断したら、最後は行動する。行動しなければ何も変わりま
せん。行動したら、必ず何かが変わります。

しかし、これがなかなか難しい。必要なものは、「勇気」です。

心優しい妻ヶ丘中の皆さん、あなたの周りの誰かが、勇気を出して頑張ろうとしている
とき、そう見えたとき。言葉に出して、いや、言葉に出さなくてもいいので、そっと応援して下
さい。決してその人の「勇気」をくじいてはいけません。

新年度のスタートに際し、私の願いをお話しました。いよいよ、新3年、新2年ですね。
みなさんにとって、素晴らしい1年間になることを祈っています。頑張ってください。

どうぞよろしく願ひいたします

今年度、私を含め、新たに16名の職員が妻ヶ丘中に赴任しました。新任式では、生徒会役員
の 徳丸 綾斗 さんから温かい歓迎のことばをいただきました。昨年度までの先生方、そして新
2年、3年の生徒の皆さんから、妻ヶ丘中について教えてもらいながら、学校に新たな風を吹か
せたいと思います。どうぞよろしく願ひいたします。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| ・深江 祐史 校長 都城市教委より | ・飯干 裕二 教頭 山之口中より |
| ・早崎 聡美 先生 高崎中より | ・武永 伸一 先生 中郷中より |
| ・森 瑞樹 先生 三股中より | ・小田 淳子 先生 日南市立東郷小中より |
| ・押領司 健史郎 先生 小林市立三松中より | |
| ・新名 悠紀 先生 宮崎市立生目南中より | |
| ・戸高 晃 先生 新規作用 | ・松元 亮 先生 新規採用 |
| ・山本 喜一 先生 姫城中より | ・小東 一成 先生 高崎中より |
| ・田代なる美 先生 みやざき中央支援学校より | |
| ・長谷川健士朗 先生 | ・村田 みゆき 先生 高城中より |
| ・徳留 亜耶 先生 図書館サポーター | |

新型コロナウイルス感染拡大が止まりません。予防には限界がありますが、マスクの着用、教
室等の喚起、手指消毒等それぞれで、できることをやり続けていきましょう。